

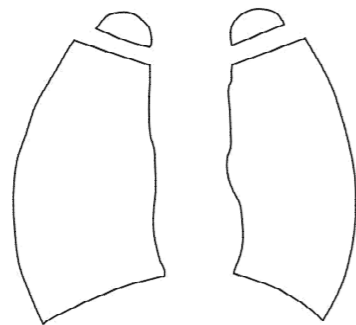
心臓機能障害の状況及び所見(18歳以上用)

(該当するものを○で囲むこと)

1. 臨床所見

- | | |
|---------------|-------------------------------------|
| ア 動悸 (有・無) | コ 血 圧 (最大 , 最小) |
| イ 息切れ (有・無) | サ 心 音 |
| ウ 呼吸困難 (有・無) | シ その他の臨床所見 |
| エ 胸 痛 (有・無) | 〔
〕 |
| オ 血 痰 (有・無) | |
| カ チアノーゼ (有・無) | ス 重い不整脈発作のある場合は、その発作時の臨床症状、頻度、持続時間等 |
| キ 浮 腫 (有・無) | 〔
〕 |
| ク 心 拍 数 | |
| ケ 脈 拍 数 | |

2. 胸部エックス線写真所見 (年 月 日)



心 胸 比
()%

3. 心電図所見 (年 月 日)

- ア 陳旧性心筋梗塞 (有 ・ 無)
- イ 心室負荷像 (有 < 右室, 左室, 両室 > ・ 無)
- ウ 心房負荷像 (有 < 右房, 左房, 両房 > ・ 無)
- エ 脚ブロック (有 ・ 無)
- オ 完全房室ブロック (有 ・ 無)
- カ 不完全房室ブロック (有 第 度 ・ 無)
- キ 心房細動(粗動) (有 ・ 無)(脈拍欠損 個)
- ク 期外収縮(上室性, 心室性, その他) (有 ・ 無)(個/分)
- ケ STの低下 (有 mV ・ 無)
- コ 第 I 誘導, 第 II 誘導及び胸部誘導(ただしV₁を除く)のいずれかのTの逆転 (有 ・ 無)
- サ 運動負荷心電図におけるSTの0.1mV以上の低下 (有 ・ 無)
- シ その他の心電図所見
- ス 不整脈発作のある者では発作中の心電図所見(発生年月日記載)
(年 月 日)

4. 活動能力の程度

- ア 家庭内での普通の日常生活活動若しくは社会での極めて温和な日常生活活動については支障がなく、それ以上の活動でも著しく制限されることはないもの又はこれらの活動では心不全症状若しくは狭心症症状がおこらないもの。
- イ 家庭内での普通の日常生活活動若しくは社会での極めて温和な日常生活活動には支障がないが、それ以上の活動は著しく制限されるもの、又は頻回に頻脈発作を繰り返し、日常生活若しくは社会生活に妨げとなるもの。
- ウ 家庭内での普通の日常生活活動又は社会での極めて温和な日常生活活動には支障がないが、それ以上の活動では心不全症状又は狭心症症状がおこるもの。
- エ 家庭内での極めて温和な日常生活活動には支障がないが、それ以上の活動では心不全症状若しくは狭心症症状がおこるもの、又は頻回に頻脈発作を起こし、救急医療を繰り返し必要としているもの。
- オ 安静時若しくは自己身の日常生活活動でも心不全症状若しくは狭心症症状がおこるもの又は繰り返してアダムスストークス発作がおこるもの。

※ 活動能力と等級の関係は、次のとおりつけられているものであり、慎重に選択すること。
ア：非該当 イ・ウ：4級相当 エ：3級相当 オ：1級相当

- 5. ペースメーカ (有 (実施年月日 年 月 日) ・ 無)
人工弁移植, 弁置換 (有 (実施年月日 年 月 日) ・ 無)
体内植込み型除細動器 (有 (実施年月日 年 月 日) ・ 無)
- 6. ペースメーカの適応度 (クラス I ・ クラス II ・ クラス III)
- 7. 身体活動能力(運動強度) (メッツ)

※ ペースメーカ等体内に入れた方の再認定(植え込みから3年以内)は、身体活動能力に応じて行うものであることに留意すること。
1級：2メッツ未満 3級：2以上4メッツ未満 4級：4メッツ以上